

当初の構成では、集客力、音響・照明設備などに優れた伊那文化会館を中心舞台に、各事業を秋に集中させる方針が確定的。

同窓会は昨年11月末、創立100周年記念事業実行委の総務委員会と本部役員会を相次いで開き、事業委員会などがまとめた記念事業の日程を了承した。結果、2020年4月18日㈯に記念講演会を、同6月に日本フィルハーモニー交響楽団演奏会と秀作美術展を、9月に記念ゴルフ大会を、10月10日に祝賀式典を開催する日程がほぼ固まった。春から秋にかけて半年余にわたって祝賀記念事業が展開されることになる。一方記念講演講師には劇作家・平田オリザ氏が

伊那北高等学校同窓会会報  
100周年事業の日程ほぼ固まる  
講演会講師に劇作家・平田オリザ氏

伊那北高等学校同窓会は昨年11月末、創立100周年記念事業実行委の総務委員会と本部役員会を相次いで開き、事業委員会などがまとめた記念事業の日程を了承した。

だつたが、文化会館が急遽同7月から大改修する計画になつた。このため改修に入る前に各事業を前倒しして講演会、日フィル演奏会、秀作美術展などを実施する方針に切り替えた。まだ微調整の部分は残るが、祝賀式典の10月10日は動かさない考えだ。

記念講演の講師をだれにするかは慎重な検討が重ねられたが、現役生徒らのアンケートでも平田氏に強い希望が示された。最終候補4人から選ばれた。平田氏も積極姿勢を見せてくれおり、単なる一方的な講演でなく高校生らとの討論会なども組み込まれる予定だ。日フィルとの交渉も順調に進んでいて、現役の音楽関係のクラブとの共演や直接指導なども実施される方向

# 伊那北高校同窓会報

だ。一般市民にも公開されるので、同時期に秀作美術展も開催してできるだけ多くの聴衆見学者を集めて盛り上げたい意向である。祝賀式典は学校の体育館に生徒、同窓会、PTA関係者らが参加し、その後場所を移して祝賀宴が開かれる方針だ。

一方、これから事業推進の裏付けとなる100周年事業への寄付・募金の呼び掛けも既に発刊された会員名簿に沿って趣意書が配達され、この2月から当年4月までの間募金活動が続けられる。同窓会員には一口一万円で各支部や支会などで働き掛けが始まっている。目標は7000万円とする。

長野県伊那北高等学校同窓会の2019年度定期総会を左記により開催いたします。  
皆さまお誘い合わせてご出席ください。

## 伊那北高等学校同窓会 2019年度 定期総会のご案内

▼日 時 2019年6月8日(土)  
《受付》午後1時  
▼会 場 伊那市生涯学習センター 6階ホール  
▼催 物 午後1時30分  
講演会 創立100周年記念事業プレイベント  
「100年史編纂委員会の現場から  
～長野県伊那中学校の時代～」(仮題)  
講師 100年史編纂委員 久保田 誠氏(高12)  
2018年度会務報告・会計決算報告

▼懇親会  
2019年度事業計画・予算案 他  
進んできた100年史委員会の「たぐへて行かむ伊那北高校百年史」と映像作品制作申込みも始まっている。

同窓会会长 洗 井 茂



100周年ロゴマーク  
(平澤 賢氏(高27) デザイン)

## 100周年募金にご協力を!!

母校が薫ヶ丘の地に産声をあげて1世紀。卒業生、恩師、地域の方々らが積み上げた歴史の節目です。記念事業のため会員の皆様の募金をお願いします。積極的にご協力を。